

## 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

**研究課題名：** 多施設共同研究による周産期合併症の予後や発症に関与するリスク因子の探索

### 研究の目的

早産、妊娠高血圧症候群などの妊娠中におこるこれらの病気は医学が発展した現在においても、病因や治療法も含めまだわからないことが多いのが現状です。また、周産期は臨床の特徴上、一つの施設に多くの症例を集積することが難しく、地域ごとに総合周産期施設を設置して医療が行われています。このため、各施設での症例数は決して多くないため、ひとつの施設での大規模なデータ解析が難しいという問題があります。青森県および北秋田地方の総合周産期施設は弘前大学医学部附属病院と連携して臨床や研究活動を行っています。このため、これらの施設の周産期情報を統合して解析することが可能です。この研究は、妊娠中に起こる様々な疾患の背景や原因を明らかにして、新たな予防方法や治療方法を模索するために、周産期合併症の大規模な情報収集を目的としています。

**研究実施期間：** 年 月 日 ～ 2027年 3月 31日  
(倫理委員会承認日)

**対象となる方：** 青森県内および大館市立総合病院で妊娠、分娩管理を行った女性

### 利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院および研究協力施設のカルテに記録されている情報のうち、妊娠・分娩に関する医療情報、家族歴、身体所見について、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、妊娠中の血液検査値や血圧値などの身体所見の値、生活歴などの背景因子と周産期合併症の発生について統計解析的手法を用いて比較することで、周産期合併症の発生や重症化に寄与する因子を明らかにしたいと思えます。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除

外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

<b>本件連絡先</b>	所 属：産科婦人科学講座 職 名：助教 氏 名：飯野香理 連絡先：電話 内線：4269 Mail <a href="mailto:iino-ka@hirosaki-u.ac.jp">iino-ka@hirosaki-u.ac.jp</a>
--------------	---